

鳴りやまぬ
太鼓と笛と鼓動。



市北部地域の新たな拠点へ ゆめモール合志グランドオープン

5月23日、ゆめモール合志がグランドオープンしました。合志市は、中心テナントのゆめマート合志を運営する株式会社ゆめマート熊本と、地域社会の発展を目的とした包括連携協定を結んでいます。

来賓として出席した^{ながき}名垣副市長は、「市北部地域を代表する新たな拠点として発展し、新時代にふさわしい街づくりの一翼を担ってください」と祝辞を述べ、関係者とともにテープカットをしました。



地域の発展への寄与も期待 工場の増設・改修で立地協定

6月5日、合志市は、半導体の検査装置を製造する株式会社インターアクション（本社：神奈川県横浜市）と立地協定を締結しました。

同社は、スマートフォンなどに使用される半導体『イメージセンサー』の品質検査をする機器を製造しています。今回の投資では、機器の自動製造装置を開発するため、セミコンテックパークにある工場を増設・改修します。



イルミネーションの点灯も 今年も開催『^{かみのしょう}上庄ホタル祭り』

5月18日から25日まで、合志市の^{たかば}竹迫城跡公園一帯で、『上庄ホタル祭り』が開催されました。地元の『上庄魅力化推進委員会』が、川の美化や幼虫の飼育などの活動を続けていて、今年もホタルの乱舞が楽しめました。

また、恒例となった手作りのイルミネーションも設置されました。祭りの初日、地元の小学生たちが設置作業を手伝い、夜になって点灯させました。



台湾文化に触れるイベント 『台熊祭々in合志市』

5月18日、19日、合志市にある県農業公園カントリーパークで、台湾の魅力に触れることができる台湾文化交流イベント『台熊祭々in合志市』が開かれました。

台熊祭々実行委員会が初めて開いたもので、台湾のアクセサリーの販売ブースや、さまざまな食を楽しむブースなどが設けられた会場には、多くの人が訪れ、大盛況でした。



新形態の銀行支店の起工式 肥後銀行『みよしスマート支店』

合志市が進める御代志地区土地区画整理事業地内に肥後銀行『みよしスマート支店』が開設されることになり、6月20日、起工式が行なわれました。

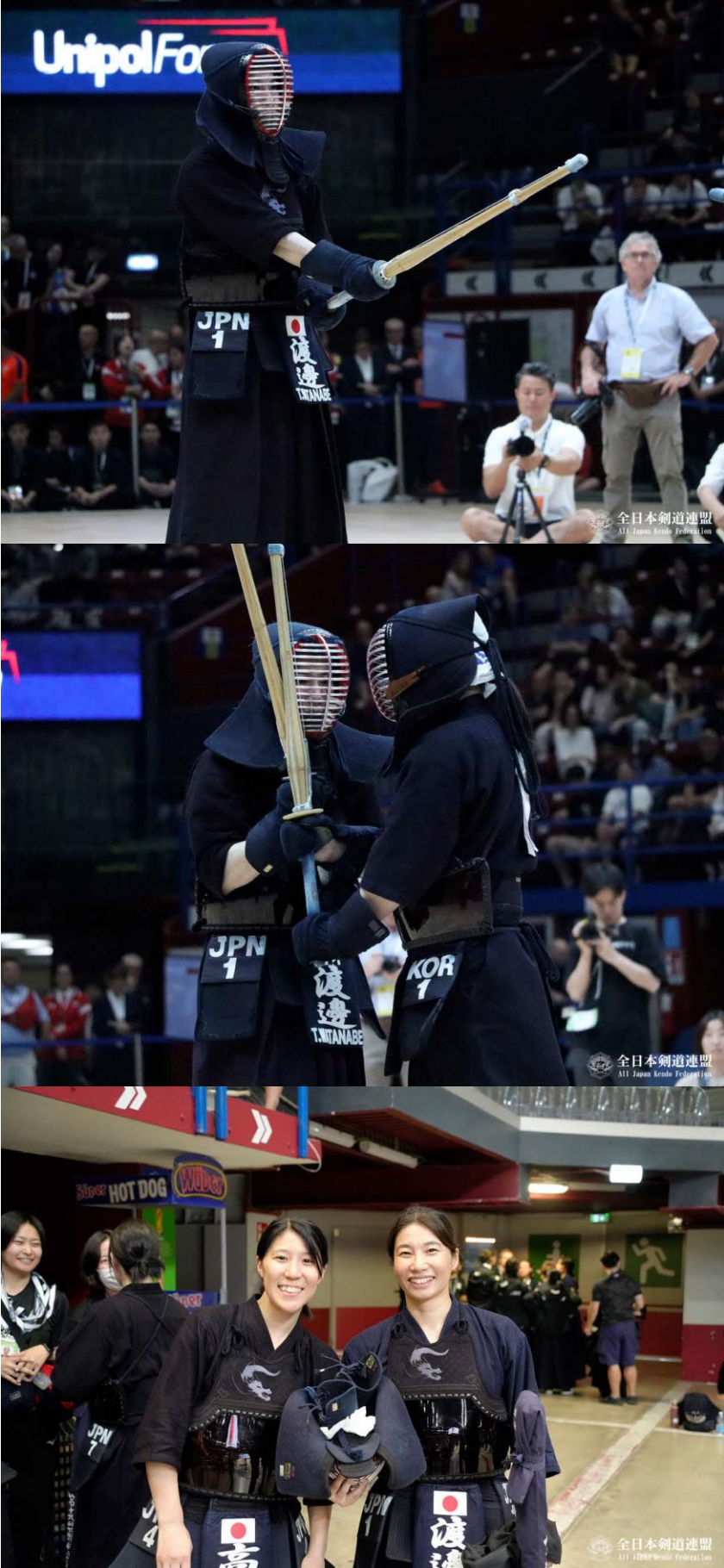
来賓として出席した荒木市長は、「地域の更なる発展に繋がることを期待しています」と挨拶しました。支店は、デジタル中心の事務対応とコンサルティング営業に特化した新たな形態の店舗で、令和7年2月に開業する予定です。



市役所隣接地に移転・新築 JA菊池『合志中央支所』起工式

7月3日、JA菊池『合志中央支所』の新築工事の起工式が行なわれました。荒木市長も来賓として出席し、JA菊池などの関係者とともに工事の安全を祈願しました。

新たなJA菊池『合志中央支所』の建設地は、現在の支所から約1キロ南西に位置する、合志市役所に隣接した場所です。令和7年春に完成する予定です。



女子代表主将として
日本の“完全制覇”に貢献

第19回世界剣道選手権大会に出場 渡邊タイ選手

7月4日から7日まで、イタリア・ミラノで開催された、第19回世界剣道選手権大会。女子日本代表の主将を合志市出身の渡邊タイ選手（熊本県警）が務めました。

渡邊選手が出場したのは、先鋒・次鋒・中堅・副将・大将の5人でチームを構成する女子団体戦です。予選リーグ、決勝トーナメントを勝ち上がった日本は、決勝で韓国と対戦。大将戦で小手と面を決めた渡邊選手の活躍をはじめ、相手を寄せ付けず、日本は大会7連覇となる女子団体優勝に輝きました。

日本は男子団体戦も優勝したほか、個人戦でも男女揃って表彰台を独占。大会前に渡邊選手も目標として掲げていた、男女全ての部門での完全制覇を達成しました。

渡邊選手、剣道日本代表の皆さん、おめでとうございます。

写真提供・協力：（公財）全日本剣道連盟



大会前の渡邊選手インタビュー ▶



市ホームページ
合志魅力図鑑



＼渡邊選手インタビュー／

日本の完全制覇を達成し、ほっとしています。日本代表メンバーは、それぞれ日本のトップ選手で、主将としてチームをまとめるという難しさもありましたが、大きな経験を積むことができました。団体戦、個人戦ともに、全員力を出すことができたのは、合志市で、また現地で、それぞれ応援してくださった皆さんのおかげです。感謝の思いでいっぱいです。次は、11月3日の全日本選手権での優勝を目指して頑張ります。



令和六年 竹迫観音祭



7月13日、『竹迫観音祭』が開催されました。約800年前から続く、五穀豊穰、産業振興、交通安全を願う祭りで合志市指定文化財です。毎年7月の第2土曜日に行われ、「熊本県内で最も早い夏祭り」と言われています。



当日は、日中、時折雨脚が強まりましたが、祭りの時間、雨は降りませんでした。竹迫上町、下町、横町の3町の『ドランジャー』と呼ばれる台車を豪快に連結し、観音堂に奉納。竹迫の町は、多くの人たちで賑わいました。



合志市YouTubeチャンネルで
令和6年竹迫観音祭の動画公開中



竹迫観音堂前の階段を上る『ドランジャー』。
若衆が引いたり押したりして、勢いよく上る
勇壮な様を多くの人たちが見守りました。
(表紙写真の反対から撮影)